

1がっひかりごう

令和8年1月1日 輝保育園

あけましておめでとうございます。

子ども達にとって、よく遊び、よく学ぶ、充実した1年となりますように、健やかな成長を見守りたいと思いま
す。本年もよろしくお願ひいたします。

休み明けは疲れが出やすい時期です。少しずつ生活リズムを戻しながら、無理なく登園できるようにしていきましょう。生活発表会の練習も進んでいます。楽しいこと、思うようにいかないこと色々あると思います。ご家庭で話をしたときは、ゆっくり聞いてあげてください。

★ 1月7日 七草 ★

この日には、セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロの7種の野菜が入ったおかゆを食べて、その年の無病息災を願うとともに、正月の食事で弱った胃を休めます。この行事は平安時代から続く伝統と言われています。園でも、1月7日のおやつに七草がゆが出ます。みんな食べれるでしょうか？



【 1月の行事予定 】

- 5日（月） 保育始め
- 9日（金） 避難訓練
- 23日（金） 発表会リハーサル
- 30日（金） 誕生会 身体測定



==== ナース・レポート ====

あけましておめでとうございます。新しい年が始まりました。

今年も子どもたちが元気に、安心して園生活を送れるよう、日々の健康管理に役立つ情報や季節に応じたポイントをお伝えしてまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

年末年始は生活リズムが変わりやすい時期でしたが、園生活が始まるこの時期は、早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活を心がけることが大切です。十分な睡眠とバランスのよい食事は、体調を整え、寒さに負けない体づくりにつながります。寒い日が続きますが、子どもたちは元気いっぱい体を動かすことで、体温調節機能や抵抗力を高めていきます。ご家庭でも体調の変化に気を配り、いつもと様子が違うときは無理をせず、早めの休養を心がけてください。寒さに負けず、元気に冬を乗り切りましょう。



《《《 お願い 》》》

- クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
- お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
- 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっているか、もう一度確認をして下さい。
- 夜更かしをさせず、早寝・早起きをし、しっかり朝食を摂りましょう。
- 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

入学前に身につけさせておきたいこと

★思いやり、友達との関係など

基本的な生活習慣

- 自分から進んで「あいさつ」ができるようになります！

子どもが自ら進んであいさつができるように意識付けをしていきましょう。そのために、あいさつを交わす機会を増やしたり、あいさつを自らできたらほめたりしましょう。また、親が気持ちの良いあいさつの手本を示すことも必要です。あいさつをきっかけとして人とかかわる経験を積むことで、相手を思いやる気持ちをはぐくんだり、友達との望ましい人間関係づくりをはぐくんだりすることができます。

- 友達との遊びを通して多くのことを学ばせましょう！

友達との遊びの経験を通して社会性がはぐくまれていきます。相手を大切にしたり、相手から大切にされたりすることや、友達とのけんか、仲直りの仕方、自主性など、実際に友達とかかわることでしか得ることができない多くのことを学びます。このことは、子どもがこれから社会生活を営んでいく上ではとても大切なことです。将来にわたって必要な対人関係や社会性の基礎をこの期に身につけさせたいものです。



「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

こ
ど
も
の
よ
う
す

たんぽぽぐみ
0才児



最近の0才児クラスはおしゃべりが上手になりますようにぎやかになりました。言葉の獲得には音声を聞く、発する、人とのコミュニケーション、物の認知が必要となります。乳児期の早い内から様々な音を聞き分け特に人が話す音を心地よいと感じ、母音を中心とした音声を発するようになります。また、コミュニケーションを通して感情豊かな囁語や発語が増え、言葉の理解が深まる指差しや身振りも交え片言の言葉で意思を伝えようとしています。言葉の獲得は個人差が大きいですが、泣いて何かを伝えようとしていた時期から一生懸命に自分の意思を言葉を使って伝えようとする姿はとても微笑ましく成長を感じる瞬間です。絵本を見て一緒にセリフを言ってくれたり、「ママ」と呼んでくれたりコミュニケーションがたくさん増えました。色々なものが育まれる言葉でのやり取り、語り掛けを今後も楽しんでいきます。今年もよろしくお願いします。

たんぽぽぐみ
1才児



寒さが増してきましたが、子どもたちは園庭に出ると元気いっぱい。走り回ったり、どんぐりを拾って「見て！」と見せに来たり、園庭内で小さな虫を見つけてじっと観察したりと、季節ならではの遊びを思いきり楽しんでいます。室内では、着替えにも意欲的に取り組んでいます。少しずつ自分で衣服の着脱ができるようになります。全部ひとりでできるようになった子もいます。まだ難しい子も、袖を探したりズボンに足を入れようしたり頑張る姿がとても頼もしく、成長を感じます。「自分でやってみよう」の気持ちが大きく育つてきている1才児の子どもたちです。

すみれぐみ
2才児



落ち葉や木の実などに興味をもち、「これは赤色」「大きいね」など茶色や赤、黄色など落ち葉の色の違いや、大きさの違いに気づき楽しんでいます。また、どんぐり拾いは大喜びで、「どんぐり落ちてるかな？」と戸外へ行くたびに、ワクワクした様子の子どもたちでした。次々に拾う子、なかなか見つけられずにいる子がいましたが、友だちに、「はい、どうぞ」と拾ったどんぐりを分けてあげる姿も見られ、成長を感じることができました。日常の遊びの中でも、友だちとの関りができ、譲り合う姿や、順番を守る姿などを見られるようになりました。まだまだ中には、思い通りにいかずに泣いて訴える姿もみられます。社会性を身につけるために、我慢することも大事な経験です。子供の思いに耳を傾け、受け止めてあげた上で、なぜいけないのかなど理由をしっかりと伝えながら我慢する力を育んでいきます。ご家庭でもご協力よろしくお願いします。

ちゅうりっぷぐみ
3才児



朝自分でシール帳やお弁当を出したり、上着を畳んで片づけたりすることも随分スムーズになってきました。手洗いで鏡に貼っているポスターを見ながら「こうよ」と友だちと教え合いながら洗ったり、手の甲もペーパーで丁寧に拭いたりする姿も増えてきました。給食では箸も使っています。「こう？」「できない」とまだまだ難しいようですが、箸でつまると「ほらみて！」と嬉しそうに知らせてきて、やってみようという気持ちも育っています。箸の使い方は毎日の積み重ねが大切になります。ご家庭と園で協力しながら取り組んでいきましょう。また絵本をもとにした劇遊びでは、最初の曲が流れる元気に歌いだす子どもたち。「赤だったら何を描きたい？」「どうしてここではだめって言うのかな？」など子どもたちと考えながら進めています。友だちと一緒に言葉や動きを考えたり表現したり楽しみながら取り組んでいきます。

ばらぐみ
4才児



進級まで残り3か月。4月からは保育園で一番年上の存在になります。進級を前に「責任感・自主性・自己肯定感」を高めていきたいとの思いから「お当番活動」を取り入れることにしました。毎日交代制で実施し、お名前呼びとお手伝いが活動内容です。お当番表を見れば「今日は～だね！」と確認し、自分の番がくる事を待ちにしています。「お当番さん」になった日の表情は誇らしげでいいいきしています。お手伝いを頼むと「はーい！」と元気よく引き受けてくれ、やり遂げた後の心は達成感と満足感で満たされていることが伝わってきます。今後もワクワクした気持ちを大切にしながら進級の準備を進めていきます。

おうちの方々のご協力のもと無事に1年を終えることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

ひまわりぐみ
5才児



本格的に生活発表会への取り組みが始まりました。劇は「はだかのおうさま」を提案してみましたが「はだか」という言葉がなんだか恥ずかしいようで、「いやだ」という声が多かったので「ジャックと豆の木」することになりました。長いお話、長いセリフに挑戦して歌います。自信をもって楽しく参加している子、緊張している子、言い慣れない言葉が難しい子など様々です。これから、自分たちで想像を膨らませながらセリフを言ったり動きを考えたりして子ども達が主体的に活動する楽しさや充実感を味わえるよう取り組んでいきます。遊び方がどんどんダイナミックになり、遊具にぶつかったり勢いよく転んだりして小さなかがが増えています。約束は理解していますので、大きな力に繋がらないよう自分でも気を付けながら過ごせるようにしていきたいと思います。